

平成26年度警察政策研究センターの活動概要一覧

平成26(2014)年

- 4月～ 所長及び教授が東京大学大学院、一橋大学公共政策大学院、中央大学法科大学院、同大学総合政策学部、首都大学東京都市教養学部及び法政大学法学部などで講義を実施したほか、本庁各部署職員講師派遣を斡旋するなど警察政策に関する研究の発展及び普及を図った。
- 慶應義塾大学大学院法学研究科（市民生活の自由と安全研究会）と共同研究を実施した。
- 5月 20日 （公財）公共政策調査会と共催でセミナー「反社会的勢力（総会屋・暴力団等）問題と企業の安全を考える」（講師：室城信之（警察庁組織犯罪対策部長）、今井和男（元日本弁護士連合会民事介入暴力対策委員会副委員長）を開催（会場：グランドアーク半蔵門）。
- 6月 14日 教授が日本被害者学会第25回学術大会（会場：京都産業大学むすびわざ館）に出席。
- 6月 27日 教授がアジア犯罪学会第6回年次大会（会場：大阪商業大学）に出席。
- 7月～ 教授が昨年度に引き続き、国家公務員採用総合職試験（行政、政治・国際）の専門委員として試験問題の作成・検討に参加。
- 7月 18日 社会安全フォーラム「我が国の薬物対策の今とこれから～脱法ドラッグの脅威への対処に向けて～」(基調講演：前田雅英（首都大学東京法科大学院教授）、和田清（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部長）、小森榮（弁護士（東京弁護士会・小森法律事務所）、花尻瑠理（国立医薬品食品衛生研究所生薬部第3室長）を開催（会場：グランドアーク半蔵門）。
- 7月27～31日 所長及び教授がブルガリア・ソフィアで開催された国際警察幹部シンポジウムに出席し、所長が、我が国における特殊詐欺の情勢と対策について発表し、関係各国の研究者、実務家と意見交換を行った。
- 9月10～13日 教授がチェコ・プラハで開催されたヨーロッパ犯罪学会に出席し、我が国における特殊詐欺の情勢と対策について発表し、関係各国の研究者、実務家と意見交換を行った。
- 11月 6日 協定を締結している韓国警察大学校治安政策研究所の所長らの訪問を受け、日韓両国の治安情勢等について意見交換するなど協力関係を深めた。
- 12月1～4日 アジア警察学会（AAPS）年次総会を開催（会場：グランドアーク半蔵門）。
- 12月6～7日 教授が日本更正保護学会第3回大会（会場：龍谷大学深草キャンパス）に出席。

平成27(2015)年

- 1月 21日 懸賞論文（共催：（公財）公共政策調査会）「ネット社会を安全に暮らす」授賞式を実施
（会場：グランドアーク半蔵門）。
- 2月 27日 警察政策フォーラム「組織犯罪対策のための秘匿・仮装を用いて行う警察活動について」
（基調講演：猪原誠司（警察庁刑事局組織犯罪対策部暴力団対策課長）、大久保隆志（広島大学大学院法務研究科長）、丸橋昌太郎（信州大学経済学部准教授）、筒井洋樹（警察庁刑事局刑事企画課刑事指導室長））を開催（会場：グランドアーク半蔵門）。